



平成 22 年 9 月 24 日

各 位

会 社 名 JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長 兼 社長 兼 CEO 河原 春郎
(コード番号 6632 東証第一部)
問合せ先 取締役 兼 CFO 不破 久温
(TEL 045-444-5232)

当社グループにおける事業会社の 取締役会非設置会社、監査役会非設置会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本年 10 月 1 日付で当社の子会社であり、当社グループの事業会社である日本ビクター株式会社（以下「ビクター」）、株式会社ケンウッド（以下「ケンウッド」）、J&K カーエレクトロニクス株式会社（以下「J&K カーエレクトロニクス」）の機関設計を見直し、取締役会非設置会社、監査役会非設置会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業会社の取締役会非設置会社、監査役会非設置会社化による意思決定の一元化

当社グループは、ビクターとケンウッドの経営統合にともない、平成 20 年 10 月 1 日に発足いたしました。これまでのグループ運営では、持株会社である当社の取締役会および執行役員会、当社の子会社である各事業会社の取締役会でそれぞれ重要案件の意思決定を行っており、当社と事業会社で重複する案件も多く、意思決定が多重かつ複雑であり、スピードの点からも一元化が必要となっておりました。

本年 10 月 1 日で経営統合 3 年目を迎え、本年 5 月 28 日に発表しました中期経営計画に沿って「構造改革」から「成長」のステージへ本格的に舵を切るにあたり、昨年来の諸経験もふまえ、当社グループのガバナンス体制を一元化して統合運営をさらに進め、意思決定プロセスを簡素化し、意思決定の迅速化および事業運営の効率化をはかるため、本年 10 月 1 日付でビクター、ケンウッド、J&K カーエレクトロニクスのそれぞれを取締役会非設置会社、監査役会非設置会社とし、各事業会社における重要案件の意思決定については株主総会または当社の取締役会、執行役員会で行うこととして当社に一元化いたします。なお、各事業会社社長も当社の取締役会、執行役員会の構成員としてかかる意思決定に引き続き参画いたします。

これにともない、ビクター、ケンウッド、J&K カーエレクトロニクスにおける取締役については委嘱内容を見直し、各社の監査役については 1 名体制といたします。

また、事業会社が当社の取締役会および執行役員会に提案する重要案件や事業会社社長が決裁する重要案件や予算、月次経営状況など事業運営に関する幅広い審議の場として、事業会社社長を議長とし、各事業会社の取締役、監査役を中心に事業責任者やスタッフも加わる「経営会議」を事業会社ごとに新設いたします。

2. 当社および事業会社の組織体制

事業会社の取締役会非設置会社、監査役会非設置会社化により、意思決定の迅速化および事業運営の効率化をはかるのに合わせて、ビクターにおいて「事業部」と事業部傘下の「統括部」の 2 階層としていた各事業部門を 1 階層化し、階層を減らしてフラットな事業運営体制といたします。

また、当社および事業会社に共通する横断的機能についても、当社および事業会社のそれぞれに置いていた経営企画・管理、財務・経理、人事・総務などの本社機能や生産管理・調達機能などを当社の当該組織（経営戦略部、財務戦略部、コーポレート戦略部、統合シナジー推進部など）に統合いたします。

以 上